

競技の枠を超え 被災地支援や動物愛護呼びかけ

御前崎市出身のポートレーサー長嶋万記選手(42)が主宰する慈善事業「マキプロジェクト」のイベントが6日、湖西市新居町のポートレース浜名湖で6年ぶりに開かれた。現役選手やOBに加え、災害被災地の支援や動物愛護活動の趣旨に賛同したプロボウラーや元競輪選手も登場し、競技の枠を超えてチャリティーへの協力を呼びかけた。

動物愛護をテーマにしたトークショーには長嶋選手や元選手池田明美さん(浜松市出身)、犬猫の保護活動を行うプロボウラー中島美穂さん、元競輪選手の高木真備さんが登壇。選手のサイン入りグッズのオークションなども行われた。被災地支援として、宮城県気仙沼市と石川県珠洲市の特産品を販売するブースも設けた。イベントの収益を寄付に充てる。

ポートレース浜名湖



被災地支援や動物愛護活動への協力を呼びかけた長嶋選手(奥右から2人目)ら
＝湖西市新居町のポートレース浜名湖